宇宙横断幕リレー計画

東北復興宇宙ミッション実行委員会

各地から集められた「復興10年記念画像」を刷り込んだ「宇宙横断幕」は、2021年3月11日、野口聡一宇宙飛行士が世界への感謝のメッセージ動画を発信する際の背景として国際宇宙ステーション船内に掲示された後、地球に帰還した。

この横断幕は宇宙ミッションを実施した証しであるとともに、共通の文化財として、参加各地をリレーし、多くの市民の皆さまに見ていただくこととなった。

2021年8月、横断幕(絹織物)の原産地・福島県川俣町を出発して、各町にて２週間程度展示・公開された後、隣町へ受け渡す方式で、リレーが進んでいる(おおむね南から北へ)。

すでに福島県、宮城県の全参加自治体を巡り終えて岩手県内に入り、2023年中に山田町まで北上したため、宮古市以北（洋野町まで）に今後リレーしていき、2024年末までに岩手県庁に到達し一旦ゴールとする。